

第71期（2007年3月期）決算概要



理研ビタミン株式会社
(4526)

2007年3月期 決算の総括<1>

売上

当期の取組み

- 国内・・・得意領域に特化した、新商品開発とコア事業の強化・育成
- 海外・・・改良剤の生産能力・提案開発力確保のための積極的な投資活動

■商品・得意先の選択と集中

■新規顧客開拓

国内は横ばい
海外は伸長

	前年比	
国内市場	100.2%	+ 1億円
海外市場	115.6%	+17億円
■合計	102.3%	+18億円

当期の取組み

■ローコストプロダクションの継続推進

■営業活動の合理化による販売促進費等の販売経費の削減

■減価償却費の増加

■原料価格の高騰による原材料費とエネルギー費の上昇

	前年比	
営業利益	△16.1%	△6.6億円
経常利益	△16.8%	△6.9億円

平成2007年3月期決算実績(連結)

ーセグメント別売上高ー

単位: 億円

科目	2007年 3月期	2006年 3月期	増減
食品事業	686	671	+15
家庭用食品	186	193	△6
業務用食品	119	114	+4
加工食品用原料	200	194	+6
食品用改良剤	180	169	+11
化成品事業	61	59	+2
ビタミン・ その他事業	60	59	+0
■ 合計	808	790	+18

平成2007年3月期決算実績(連結)

ーセグメント別 新製品売上高ー

単位:億円

科目	2009/3期 当初計画	2007/3期 当初計画	2007/3期 実績	主な開発製品
食品事業				
家庭用食品	53.0	22.5 ⇒	8.5	ドレッシング(含:マヨネーズタイプ)／わかめスープ／ 生食めかぶ カップスープ 他
業務用食品	16.0	4.5 ⇒	1.2	ドレッシング／海草ミックス・ 海草類 他
加工食品用原料	23.0	10.5 ⇒	6.2	特定保健用食品・健康機能食 品／ポークエキス 他
食品用改良剤	15.0	1.9 ⇒	3.0	豆腐用・麺・製菓用改良剤 ／天然色素 他
化成品事業	3.0	0.6 ⇒	0.1	生分解樹脂用開発製品 ／トリグリセリン関連
■ 合計	110.0	40.0 ⇒	19.0	…進捗率47.5%

食品事業部門

前期比 15億円増(102.3%)

家庭用食品

6億円減

- ・ドレッシング類 $\Delta 1.4$ 億円
- ・素材力(無添加だし) $+1.0$ 億円
- ・わかめ製品 $\Delta 4.0$ 億円
 - ふえるわかめ $+0.7$ 億円
 - わかめスープ 横ばい
 - 生食めかぶ $\Delta 2.4$ 億円
- ・支払割戻金(販促値引) $\Delta 2.0$ 億円

業務用食品

4億円増

- ・ドレッシング類 $+2.8$ 億円
- ・わかめ類 $+2.2$ 億円

加工食品用原料

6億円増

- ・青島水産加工品(鰯・鮭など) $+8$ 億円
- ・冷凍野菜(葱・韭など) $+1$ 億円
- ・健康食品 $\Delta 1$ 億円
- ・弁当・惣菜向け粉末調味料 $\Delta 3$ 億円

食品用改良剤

11億円増

- ・海外売上 $+6$ 億円
- ・国内売上 $+5$ 億円

化成品事業部門

前期比 2億円増(103.5%)

[国内]

「デジタル家電」、「電子部品用樹脂」向け添加剤が好調に推移。

「食品ラップ用防曇剤」、「農業フィルム用防曇剤」が、市況低迷から売上減。

[海外]

プラスチック加工メーカー（欧州向け）添加剤が、売上増。

ビタミン・その他事業部門

前期比 0.8億円増(101.5%)

[国内]

「医薬用ビタミン」の供給過剰による価格競争激化に伴う売上減。

[海外]

米国の健康食品メーカー向けの復調による売上増。

2007年3月期 決算実績(連結) 単位: 億円

科目	2007/3期 当初計画	2007/3期 実績	2006/3期 実績	前年比 増減
売上高	820 ⇒	808	790	+18
粗利益	265 ⇒	244	250	△6
(粗利率)	(32.3%) ⇒	(30.2%)	(31.8%)	
原材料費	(45.5%) ⇒	(47.7%)	(46.5%)	
外注経費	(1.3%) ⇒	(1.4%)	(1.4%)	
労務費	(9.0%) ⇒	(9.0%)	(9.4%)	
工場経費	(11.9%) ⇒	(11.6%)	(11.0%)	
販売管理費	217 ⇒	209	209	△0
営業利益	48 ⇒	34	41	△6
経常利益	48 ⇒	34	41	△6

2007年3月期 経常利益減少の要因(連結)

●粗利率1.6%ダウン

原材料費	+18億円
------	-------

⇒ 対売上比 1.2%上昇

・売上の増加・構成変化による増加

+12～13億円

・原材料の単価上昇分 +3～4億円

労務費	△1億円
-----	------

・退職給付費用の減少

工場経費	+7億円
------	------

・減価償却費 +5.5億円

・エネルギー費 +1.3億円

販売管理費	△1億円
-------	------

・販売促進費 △1.5

・運送保管料 +0.6

営業外収益・費用	+1億円
----------	------

■合計	+24億円
-----	-------

■売上増	+18億円
------	-------

前期比6億円減

2007年3月期 連結B/S増減明細(資産の部)

単位: 億円

科目	当期	前期	比較増減
流動資産	455	445	+10
固定資産	473	482	△9
有形固定資産	272	275	△2
無形固定資産	10	9	+1
投資その他の資産	190	197	△7
■ 合計	929	927	+1

現金預金	+5億円
受取手形売掛金	+10億円
(※金融機関休日の影響)	
有価証券	△5億円
当期の設備投資	+33億円
[内訳]	
・理研ビタミン～技術厚生棟等	+13億円
・理研食品	+8億円
～ワカメスープ包装ライン等	
・リケビタマレーシア ～増設	+4億円
・リケビタシンガポール	+2億円
～APセンター	
・天津理研食品～増設	+2億円

2007年3月期 連結B/S増減明細（負債・純資産の部）

単位：億円

科目	当期	前期	比較増減
流動負債	254	267	△13
固定負債	72	70	+2
■負債合計	327	338	△11
■少数株主持分	—	3	—
■資本合計	—	585	—
■純資産合計	602	—	—
■合計	929	927	—

短期借入金 **△8億円**

[内訳]

・ガイモン **△10.6億円**

(⇒長期借入金に振替)

支払手形買掛金 **+10億円**

(※金融機関休日の影響)

未払金減少 **△15億円**

長期借入金 **+4.3億円**

2008年3月期 計画(連結)

－セグメント別売上高(計画)－

単位: 億円

科目	2008年3月期 計画	2007年3月期 実績	増減	伸び率 (%)
食品事業	698	686	+11	101.7%
家庭用食品	191	186	+4	102.5%
業務用食品	122	119	+2	102.3%
加工食品用原料	194	200	△5	97.1%
食品用改良剤	190	180	+10	105.7%
化成品事業	63	61	+2	104.6%
ビタミン・ その他事業	62	60	+2	103.6%
■ 合計	825	808	+16	102.1%

食品事業部門(計画)

71期比 11億円増

家庭用食品

4億円増

- | | | |
|---------------|---|--------|
| ・ノンオイル(マヨタイプ) | } | +1.7億円 |
| ・ドレッシング類 | | |
| ・わかめスープ | | +1.8億円 |
| ・素材力(無添加だし) | | +3.4億円 |

加工食品用原料

5億円減

- | | |
|------------|-------|
| ・青島福生 委託加工 | △10億円 |
|------------|-------|

業務用食品

2億円増

- | | |
|---------|--------|
| ・ドレッシング | +0.7億円 |
| ・わかめ類 | +0.8億円 |
| ・エキス調味料 | +2.4億円 |

食品用改良剤

10億円増

化成品事業部門(計画)

71期比 2.8億円増

ビタミン・その他事業部門(計画)

71期比 1.5億円増

・ビタミン事業 +1.4億円 (45.5 億円→ 47 億円)

2008年3月期 計画(連結)

－損益(計画)－

単位: 億円

科目	2008年3月期 計画	2007年3月期 実績	増減
売上高	825	808	+17
粗利益	250	244	+5
販売管理費	210	209	+0
営業利益	40	34	+5
経常利益	40	34	+5
当期純利益	25	20	+5

2008年3月期 経常利益計画(連結)

単位: 億円

原材料費	+9.2億円
労務費	+0.8億円
外注経費	+0.2億円
工場経費	+0.5億円
・減価償却費	△0.5億円

販売管理費	+0.6億円
[内訳]	
・販促費	+0.2億円
・広告宣伝費	△1.6億円
・運賃保管料	+1.7億円
営業外収益・費用	+0.3億円
■ 合計	+11億円

■ 売上増	+16億円
-------	-------

71期比 5億円増

2008年3月期 設備計画(連結)

科目	2008年 3月期 計画	2007年 3月期 実績	2006年 3月期 実績	
設備投資額	60	33	67	
<div><div>● 理研ビタミン</div><div>・ボトル充填ライン設置 他</div><div>20億円</div></div> <div><div>● 理研食品</div><div>・ワカメ洗浄水濾過システム 他</div><div>5億円</div></div> <div><div>● リケビタマレーシア</div><div>・第3次設備増設</div><div>26億円</div></div> <div><div>● 天津理研食品</div><div>・化成品改良剤生産設備の設置</div><div>2億円</div></div> <div><div>● 大連理研食品</div><div>・工場建設(カットわかめ一貫生産設備)</div><div>6億円</div></div>				
減価償却費	39	38	32	

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

＜お問い合わせ先＞

経営企画部
毛塚、相原まで
TEL 5275-5835